

ジブリパーク「春のどんどこ祭り」他の最新情報 音楽イベントのタイムテーブルを発表

「もののけの里 陶芸体験」「ジブリパークの音響世界」は3月6日申し込み開始

ジブリパークはスタジオジブリ作品の世界を表現した公園施設です。5エリア（ジブリの大倉庫、青春の丘、どんどこ森、もののけの里、魔女の谷）が愛・地球博記念公園（愛知県長久手市）内にあります。魔女の谷は昨年3月16日の開園から、間もなく1年を迎えます。チケットは予約制です。

▶ジブリパークウェブサイト <https://ghibli-park.jp/>

①「春のどんどこ祭り」



▲『ハウルの動く城』の「ハウルの城」がある魔女の谷は3月16日、オープンから1年に

魔女の谷は今年16日に開園から1年を迎えます。ご来園いただく多くの皆様へ感謝し、3、4月に「春のどんどこ祭り」を初めて開催します。ジブリパークやスタジオジブリ作品により親しめるさまざまなイベントを魔女の谷他で毎週行います。ジブリパークのチケットをお持ちでなくても参加できる催しがたくさんあります。「魔女の谷開園1年 マーチングバンド演奏」（3月16日(日)）、「風の音楽祭」（4月13日(日)）のタイムテーブル（演奏時間）、「ジブリパークの音響世界」（3月21日(金)～23日(日)）などの開催情報をお伝えします。

▶ジブリパークウェブサイト <https://ghibli-park.jp/info/info202502sp.html>



3月16日(日) 魔女の谷開園1年 マーチングバンド演奏



▲魔女の谷の「ハッター帽子店」などヨーロッパ風の街並みで行うマーチングバンドの演奏

「春のどんどこ祭り」の幕開けを飾る音楽イベントです。『魔女の宅急便』『ハウルの動く城』『アーヤと魔女』の3作品に描かれたヨーロッパ風の街並みを、地元・愛知で活躍している東邦高校マーチングバンド部（名古屋市）がにぎやかに練り歩きます。

<会場> 魔女の谷内

※魔女の谷のチケットをお持ちの方は自由に鑑賞いただけます。

<タイムテーブル> ①11:00～11:30、②13:00～13:30、③15:00～15:30

※少雨決行です。

<演奏コース（往復）>

「ハウルの城」付近～「飛行機乗りの塔」前～「噴水」付近～「ハッター帽子店」前

<協力> 島村楽器

3月21日(金)～23日(日) ジブリパークの音響世界 powered by au

専用のイヤホンを付けると、ジブリパークのエリアやその周辺、エリアをつなぐ愛・地球博記念公園の園路などで、目の前の光景に連動した音楽や効果音が聴こえてきます。公園内を散策しながら、スタジオジブリ作品の世界を音からも楽しめます。

昨年秋の開催で好評を博し、今春に再び登場するイベントです。公園を音楽とともに散歩しませんか。

<会場> 愛・地球博記念公園内

※ジブリパークのチケットをお持ちの方はエリア内数か所でも体験いただけます。

※当日の受付場所は愛・地球博記念公園北口広場です。こちらにお立ち寄りいただいてから、体験が開始します。

<料金> 2,000円

<受付時間>

①10:00～11:00、②11:00～12:00、③12:00～13:00

※返却は各回 17:00 までになります。

<事前申込制（先着）>

3月6日(木)10:00より、 Boo-Woo チケット (<https://l-tike.com/bw-ticket/ghibli/onkyosekai/>) で受け付けます。

※ジブリパークのチケットをお持ちでなくても申し込みできます。

※お申し込み時、 Boo-Woo チケットのシステム利用料（1名につき110円）がかかります。

<共催> 愛知県都市整備協会



3月29日(土)、30日(日) もののけの里 陶芸体験



▲『もののけ姫』をイメージしたもののけの里

ジブリパーク周辺は瀬戸焼で知られる焼き物の産地で、陶芸が盛んな地域。『もののけ姫』をイメージした里山風景の中で、瀬戸の土を使って、子どもも大人も思い思いのオリジナル陶器(皿)を作ることができるワークショップです。

<会場>もののけの里内

<開催時間>①10:30~12:00、②13:30~15:00

※もののけの里入口にて、開始時間の30分前から受付を行います。

<参加対象>小学生以上

<定員>各回15名

<料金>1,000円

<事前申込制(先着)>

3月6日(木)10:00より、ジブリパークウェブサイト (<https://ghibli-park.jp/info/info202502sp.html>) 内のお申し込みフォームで受け付けます。

※ジブリパークのチケットをお持ちでなくても申し込みできます。

※別途、お申し込み時にシステム利用料(1名につき110円)がかかります。

<作品のお引き渡し>

5月1日(木)~31日(土)に愛知県陶磁美術館(愛知県瀬戸市、<https://www.pref.aichi.jp/touji/index.html>)へお越しいただき、完成した作品をお渡します。

※郵送等での対応はいたしかねます。予めご承知おさください。

<協力>愛知県陶磁美術館、瀬戸市

4月5日(土)、6日(日) 魔女の谷 ミニほうき作り体験



▲『魔女の宅急便』の「オキノ邸」がある魔女の谷

親子で力を合わせ、コキアで小さなほうきを作る体験ができます。ほうき作りを通じ、『魔女の宅急便』に描かれている魔女の暮らしをイメージしてみてください。



<会場> 魔女の谷内

<開催時間> ①10:00～11:00、②11:30～12:30、③13:30～14:30、④15:00～16:00

※受付は各回 15 分前に魔女の谷入口付近で行います。

<参加対象> 小学生と保護者

※子どものみ、大人のみのご参加はできません。

<定員> 各回 8 組 (1 組当たり小学生 1 名と保護者 1 名の最大 2 名)

<料金> 無料

<事前申込制 (先着) >

3 月 12 日(水)10:00 より、ジブリパークウェブサイト (<https://ghibli-park.jp/info/info202502sp.html>) 内のお申し込みフォームで受け付けます。

※ジブリパークのチケットをお持ちでなくても申し込みできます。

※お申し込み時にシステム利用料 (1 名につき 110 円) が掛かります。

4 月 13 日(日) 風の音楽祭



▲『耳をすませば』の「地球屋」がある「青春の丘」は会場の 1 つ

スタジオジブリ作品では歌ったり演奏したりするシーンが印象的です。そのシーンを彷彿とさせるような愛・地球博記念公園やジブリパークで、さまざまなアーティストが歌や楽器演奏を披露します。緑の中で大さんぽの足を休め、心地良く音楽の魅力に浸ってみてください。

<出演>

アン・サリー、Kitri、森カルテット (名フィル コンサートマスター・森岡聡他) ら

<会場 (予定) >

愛・地球博記念公園の西口案内所・休憩所、青春の丘・入場ゲート前、魔女の谷内

※愛・地球博記念公園の西口案内所・休憩所、青春の丘・入場ゲート前ではジブリパークのチケットをお持ちでなくても自由に鑑賞いただけます。

※魔女の谷内では、同エリアのチケットをお持ちの方は自由に鑑賞いただけます。

<タイムテーブル>

青春の丘・入場ゲート前

①11:00～11:30 森カルテット、②14:00～14:30 森カルテット

魔女の谷の「噴水」

①12:00～12:30 アン・サリー、市川和則 (Guitar)、②15:00～15:30 アン・サリー、市川和則 (Guitar)

愛・地球博記念公園の西口案内所・休憩所

①13:00～13:30 Kitri、市川和則 (Guitar)、②16:00～16:30 Kitri、市川和則 (Guitar)

※いずれの会場も少雨決行です。

<共催> 愛知県都市整備協会

上記でご紹介したイベントの他に、3 月 16 日(日)～4 月 25 日(金)にジブリパークや愛・地球博記念公園を巡るスタンプラリーを開催します。ジブリパークのチケットをお持ちでなくても無料で参加できます (専用のスタンプ台紙が無くなり次第、早期に終了する場合がございます)。

②短編アニメーション映画 上映作品紹介



▲『毛虫のボロ』の一場面 © 2018 Studio Ghibli

ジブリの大倉庫の「映像展示室オリラン座」ではスタジオジブリ制作の短編アニメーション映画を上映しています。5月1日(木)～6月16日(月)の上映作品は『毛虫のボロ』（宮崎駿監督）です。3月は『やどさがし』（宮崎駿監督）、4月は『パン種とタマゴ姫』（宮崎駿監督）を上映します。

※ジブリの大倉庫にご入場の方はどなたでも鑑賞いただけます。

『毛虫のボロ』

<作品紹介>

草むらのなか、夜が明ける前に卵からかえった毛虫のボロ。

初めて見る朝陽はとてもまぶしくて、世界はおいしそうな空気にあふれていました。ボロは、ボロギクの根元に降り立ち、毛虫の先輩や外敵が行き来する世界へと踏み出します。

<上映時間>約 14 分

<原作・脚本・監督>宮崎駿

<音楽>久石譲



■ジブリパーク 施設概要

<所在地> 愛知県長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1 愛・地球博記念公園内

<営業時間> 平日 10:00~17:00、土・日・休 9:00~17:00

<休園日> 火曜（休日の場合は翌平日※）、メンテナンス休園（6月17日(火)~24日(火)）他

※3月25日(火)、4月30日(水)は営業日です。

<チケット> 予約制です。

<ウェブサイト> <https://ghibli-park.jp/>

<X> @ghibliparkjp : <https://twitter.com/ghibliparkjp>

■5月入場分チケットは3月10日(月)14:00 発売

4月入場分からリニューアルし、1エリアから気軽にご入場いただける**エリア券**を新設します。

チケットは予約制、入場2カ月前の10日14:00 発売です。5月入場分は3月10日(月)14:00 に販売を始めます。

▼エリア券（4種）

<ジブリパーク 魔女の谷・もののけの里> 大人 2,000 円、子ども（4歳~小学生）1,000 円

<ジブリパーク ジブリの大倉庫> 大人 2,000 円、子ども 1,000 円

<ジブリパーク 青春の丘> 大人 1,000 円、子ども 500 円

<ジブリパーク どんどこ森> 大人 1,000 円、子ども 500 円

▼1日で複数のエリアに入場できるセット券（2種）

<ジブリパーク 大さんぼ券プレミアム>

5エリアの入場と建物全ての観覧が可能。

平日：大人 7,300 円、子ども（4歳~小学生）3,650 円、土・日・休：大人 7,800 円、子ども 3,900 円

<ジブリパーク 大さんぼ券スタンダード>

3エリア（ジブリの大倉庫、もののけの里、魔女の谷）の入場が可能。

平日：大人 3,300 円、子ども 1,650 円、土・日・休：大人 3,800 円、子ども 1,900 円

チケットは Boo-Woo チケット (<https://l-tike.com/bw-ticket/ghibli/ghibli-park/>) ほか、ローソンやミニストップ店頭での Loppi（ロッピー）、ローチケ WEB で販売しています。

© Studio Ghibli

ぜひ貴媒体にてご紹介いただけますと幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。
お問い合わせがございましたら、ご遠慮なく、ジブリパーク広報事務局へご連絡ください。

ジブリパーク広報事務局（株式会社 TOHO マーケティング中部営業所 内）
電話：052(202)1501、メール：ghibli-park@toho-marketing.jp